「世界の石油化学製品市場2022年－2031年：製品別（メタノール、エチレン、プロピレン、C4ストリーム、ベンゼン、トルエン、キシレン）」調査レポート（市場規模・動向・予測）を取り扱い開始しました

2022年9月30日
株式会社マーケットリサーチセンター

株式会社マーケットリサーチセンター（本社：東京都港区、世界の市場調査資料販売）では、「世界の石油化学製品市場2022年－2031年：製品別（メタノール、エチレン、プロピレン、C4ストリーム、ベンゼン、トルエン、キシレン）」調査資料の販売を2022年9月30日
に開始いたしました。石油化学製品市場規模、動向、予測、関連企業の情報などが盛り込まれています。

■レポートの種類：グローバル市場調査レポート
■レポートのタイトル：世界の石油化学製品市場2022年－2031年：製品別（メタノール、エチレン、プロピレン、C4ストリーム、ベンゼン、トルエン、キシレン）
■英文タイトル：Petrochemicals Market [Product: Methanol, Ethylene, Propylene, C4 Stream, Benzene, Toluene, and Xylene) - Global Industry Analysis, Size, Share, Growth, Trends, and Forecast, 2022-2031
■発刊日：2022年9月5日
■出版社：Transparency Market Research（トランスペアレンシーマーケットリサーチ）
■レポート形態：PDF（Eメールによる納品）

■主な掲載内容
石油や天然ガスから作られる化学品は、石油化学製品として知られています。石油化学製品は産業経済において重要な役割を担っている。石油化学製品は、化学産業の重要な構成要素であり、合成物質の需要が一貫して増加しているためです。石油化学製品は、プラスチック、医薬品、化

粧品、家具、家電製品、電子機器、ソーラーパネル、風力発電機など、人々が日常的に使用する数多くの製品の製造に使用することができます。石油化学製品は、原油や天然ガス液から分離されたプロパン、エタン、ブタンなどの炭化水素を原料としています。また、石油化学製品の製造には、可燃性の液体炭化水素の混合物であるナフサも重要です。蒸留工程で分離された炭化水素は、クラッカーと呼ばれる製造設備に供給することができます。石油化学プラントでは、エチレンなどのモノマーが結合して、数千個の炭素原子を持つポリマーと呼ばれる巨大な分子が作られます。その後、この長い鎖は、いくつかの成形工程を経てプラスチックに変換されます。大手石油化学企業は、石油化学製品市場の収益機会を得るために、建築・建設、エレクトロニクス、航空宇宙などの最終用途産業におけるアプリケーションの増加に注目しています。石油化学製品市場の成長見通しには、業界が請け負う大型プロジェクトにおける資本生産性の向上と、新たな生産レベルを達成するためのデジタルおよび高度な分析の採用が含まれています。

電子・電気産業では、製品開発や技術革新のために新素材が必要となることが多い。現代の電子・電気産業は、電子・電気製品の製造において、石油化学製品に大きく依存している。CDプレーヤー、電話機、ラジオ、コンピューター、テレビなどの日用品は、石油化学工業の援助によって大規模に製造されています。なぜなら、石油化学産業は、エレクトロニクス産業が繁栄するためのある種の商品を生産し、提供しているからである。石油化学製品は、電気絶縁性、安全性、データ保存性、組み立て易さ、小型化などに優れており、エレクトロニクス産業で使用されています。コンピュータの主要部品であるマイクロチップは、石油化学製品から作られている。石油化学製品は、エレクトロニクス産業のキーワードです。ケーブルやコネクター、プリント基板、チップなど、あらゆるところに石油化学製品が使われています。世界のエレクトロニクス産業の拡大が、近い将来、石油化学製品の需要に拍車をかけると予想されています。

石油化学製品は、建築・建設分野でさまざまな用途に使用される製品の製造に利用されています。最新の塗料やコーティング剤は、単に色をつけるだけでなく、建物の保護に役立ち、比類のない性能を持つ断熱材は、建物のエネルギー効率を高めます。石油化学製品は、ポリマー、塗料、溶剤、接着剤、シーラントなどの製造に使用されています。石油化学製品で作られた透明で強度が高く、長持ちする素材は、世界中で建物の持続可能性向上に貢献しています。断熱材、配管、窓枠、内装、塗料など、建築・建設業界ではさまざまな用途に石油化学製品が使われています。石油化学製品の一つであるエチレン（またはエテン）は、ポリ塩化ビニル（PVC、またはビニール）の製造に利用されています。塩ビは、耐久性に優れ、安価で冷暖房の省エネに役立つサイディングや窓枠、配線・ケーブル、漏れのない塩ビパイプなど、建築・建設分野のさまざまな用途に使われています。エチレンの石油化学製品の輸送は、鉄道車両、トラック、タンカー船、パイプラインネットワークによって行われています。

世界の石油化学製品市場は、製品別にメタノール、エチレン、プロピレン、C4ストリーム、ベンゼン、トルエン、キシレンに分類されます。2021年の世界市場では、エチレンセグメントが主要シェア（30.5%）を占めています。同セグメントは予測期間中、市場において主要な地位を維持すると予想されます。エチレンは、プラスチックから不凍液や溶剤に至るまで、幅広い化学品の構成要素となっています。また、ポリエチレン、ポリマー、繊維など、さまざまな市販化学品の製造に使用することができます。これらの化学化合物は、ペットボトル、バッグ、食品包装、PVCパイプ、サイディング、医療機器、アパレルなどの製品の製造に広く使用されています。メタノールは、2021年に約17%の価値シェアを持ち、急速に成長しているセグメントであると予想されます。メタノールセグメントの拡大は、メタノールからオレフィンへの変換（MTO）およびガソリン混合プロセスにおける使用量の増加に直接関連しています。ベンゼン、トルエン、キシレンなどのその他の石油化学製品セグメントは、予測期間中に世界の石油化学製品市場で大きなシェアを占めると予測されます。

■レポートの詳細内容はこちら
https://www.marketresearch.co.jp/data1/petrochemicals-market-product-methanol-ethylene/

■レポートに関するお問い合わせ・お申込みはこちら
https://www.marketresearch.co.jp/contacts/

■調査会社Transparency Market
Research（トランスペアレンシーマーケットリサーチ）について
https://www.marketresearch.co.jp/Transparency－Market－Research/
株式会社マーケットリサーチセンターはTransparency Market
Researchの日本での正規販売代理店です。

■株式会社マーケットリサーチセンターについて
https://www.marketresearch.jp
主な事業内容：市場調査レポート販売、市場調査サービス提供
本社住所：〒105－0004 東京都港区新橋1－18－21
TEL：03－6161－6097 FAX：03－6869－4797
マーケティング担当 marketing@marketresearch.co.jp

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com